

せらゆめトライアル・ウィーク

8月21日から、甲山中学校の生徒2名が、せらゆめトライアル・ウィークで世羅町社会福祉協議会本所に来ていただきました。町内のサロンなどへの訪問や、事務作業などを体験してもらいました。



目次

就任のご挨拶/「地域づくり講演会」開催	2	家族介護教室/さくらんぼ通信	6
権利擁護センターほっとより	3	赤い羽根共同募金	7
地域あんしん活動～さずな～	4	社協からのお知らせ	8
サロン活動紹介	5	かるやかてごねっとだより	10

世羅町社協のホームページをリニューアルしました!

この度、より分かりやすく使いやすいサイトを目指し、デザインと構成を全面的にリニューアルいたしました。

今後も多くの皆さまにご利用いただけますよう、内容のさらなる充実を図り、より活用しやすい情報を発信していきますのでどうぞよろしくお願いいたします。

新URL : <https://serashakyo.jp/>



【広告】

心に寄り添い。ココロでおくるお葬式を。



— 葬儀の相談を無料で承ります —
まずはお電話で、ご希望の日時・場所をお伝えください

〒722-1122 広島県世羅郡世羅町大字小世良80番地1

24時間 電話 0847-25-5655
365日受付 ☎0120-931-924

就任のご挨拶

世羅町社会福祉協議会

会長 久保 辰昭

このたび6月30日付けで、世羅町社会福祉協議会の会長に就任いたしました。もとより浅学ではございますが、皆様のご支援ご協力を頂きながら、役職員一丸となつて、地域共生社会の実現に向けて努めてまいりますので、よろしくお願ひします。

ここ数年コロナ禍により、地域社会のつながりの希薄化や、社会的孤立の深刻化が顕在化してきましたが、本年5月より5類に移行し、社会・経済活動の抑制が緩和され、以前の生活環境を取り戻しつつあります。

このような状況のなか、町社協では、本年度第6次地域福祉活動計画を策定し「支え合うみんなが主役の福祉の地域（まち）づくり」を基本理念に5年後に向けた活動を展開しております。

地域の特性を生かした、誰もが住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らせるまちづくりを町民の皆様をはじめ、行政等関係機関と連携して進めたいと考えておりますので、ご協力をよろしくお願ひいたします。



「地域づくり講演会」を開催しました!

日時：8月5日(土) 13:00～15:00
場所：甲山自治センター2階 多目的集會室



8月5日(土)に、「地域(まち)づくり講演会」を開催しました。昨年度に引き続き、庄原市社会福祉協議会会長の上田正之様を講師にお迎えし、4地区の活動発表者との意見交換を行いました。

- ・宇津戸自治会 センター長 坂口 裕 様
支え合いマップ作りなど「宇津戸地区福祉を考える会」の取組み紹介。
- ・津久志振興会連絡協議会 センター長 セツ河 克重 様
「やまゆりサロンつくし」出張サロン、「つくし未来塾」の開催や生活支援員の活動紹介。
- ・黒川自治会 センター長 藤戸 文昭 様
移動支援事業や見守りサポート事業への取組み紹介。
- ・津名地区 市振興区 市ちょこっと応援隊 代表 前原 春夫 様
住民同士の助け合い活動「市ちょこっと応援隊」の活動紹介。

参加したみなさんからは「おもしろい取り組みを知ることができた」、「実際に地域で活動されている方の話なのでわかりやすかった」との感想をいただきました。みなさまありがとうございました。

当日配布をした資料について、必要な方は本会までご連絡をお願いいたします。

「権利擁護センターほっと」に相談しませんか？

最近、「銀行に行って、入所になった叔母の通帳から施設の利用料を引き出そうとしたら、本人を連れてこなくては出金できませんと銀行に言われてしまった。どうしたらいいのか」といった相談が増えています。

同様にこれまで親族の普通預金は出せたけど、不足するので定期を解約しようと思ったら銀行に「それは本人でないと出来ません」と言われ、困ってしまったというケースもあります。

こういったケースでは成年後見制度の利用の検討が必要になります。



成年後見制度って…

- ・よく分からない制度だし、何か難しそう
- ・たくさんお金がかかるんじゃないの？
- ・不安だし、なにか心配だわ など

そんな気持ちをお持ちの方もいるかもしれません。

どこで相談したらいいの…？

世羅町社協の「権利擁護センターほっと」にぜひご相談ください！

まずは相談してみるだけ、話を聞いてみるだけでも大丈夫です。

担当職員がいないこともあるので、事前にご連絡ください(・v・)/



社会福祉協議会

本 所 0847-22-3162

世羅西支所 0847-37-1335

フードバンク事業にご協力ください!!

フードバンクってなに…？

フードバンクとは、ご家庭で食べきれない食料品（未開封で賞味期限がおおむね2ヶ月以上あるもの）などをご寄附いただき、さまざまな原因により困窮され、食料を必要としている方に届ける活動です。

※特に、カップラーメンやインスタントみそ汁などの手軽に調理のできるものを必要とされる方が増えています。
ご協力をお願いします！



ご協力
お願いします!!



地域あんしん活動 ～きずな～ コーナー

地域密着型取材

vol.10

令和5年7月より、伊尾小谷地区へ生活支援コーディネーター（生活支援員）が配置されたので、どのような活動をされているのかお話を伺いました。

（※すでに、津名・西大田・黒川・小国・津久志・大見・宇津戸地区では生活支援コーディネーター（生活支援員／福祉支援員／地域福祉コーディネーター）が配置されています。なお、名称は各地で異なります。）

伊尾小谷地区

安心して楽しく暮らせる伊尾小谷地区へ！

まずは地元である小谷地区を対象に取り組んでいます。小地域サロンを起ち上げたり、気になる世帯の方の情報収集をしたりしています。

Q 取り組んでいくことは？

生活支援員の話を読んだ際、不安がありました。しかし一人でやっていくのではなく、一緒にやっていこうと自治センター長から声掛けがありました。さらに、地域のことを知っていくことで、自分自身の勉強になると思い、引き受ける決断をしました。

Q なぜ、生活支援員に？



おきなが のぶえ
沖永 延枝 さん

また、常設サロンや地区内の小地域サロンへも参加をしています。参加者のみなさんとの会話を通して、地区全体の情報収集をしています。

Q 最後に伝えたいこと

まだまだ活動し始めたばかりなので、わからないこともありますが、みなさんに早く覚えてもらえるよう、頑張つて活動していきます。常設サロンへ参加していただけますので、見かけた際には気軽に声をかけてください。

出勤日：月・火・木曜日
連絡先：伊尾自治センター
(0847-24-0330)

生活支援コーディネーターの活動紹介

8月25日（金）に生活支援コーディネーター7名で、せらまちタクシーとくるりん号の乗車体験会を行いました。「免許を返納した方などに、せらまちタクシーの利用を進めているが、自分はまだ実際に乗車したことがない」、「乗り心地や時間など、どんな感じなのだろうか」などの声があったため、今回の乗車体験会を開催しました。今回は、各自治センターからせらまちタクシーで出発をし、世羅保健福祉センターでくるりん号に乗り換え、帰りはせらまちタクシーで各自治センターへ帰るというルートでした。乗車体験会を終えて、「実際に乗ってみたいとわからないことが多くあった」などの感想が寄せられました。

乗車体験会を行ってみたいサロンなどの団体の方は、世羅町企画課もしくは世羅町社会福祉協議会までご相談ください。



サロン
活動紹介

拝下いきいきサロン(黒川地区小地域サロン)

私たちは、コミュニケーション麻雀にハマっています

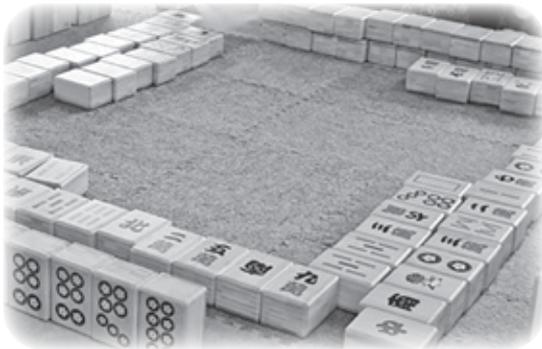
拝下いきいきサロンでは、毎月1回～2回程度コミュニケーション麻雀をしています。

きっかけは、サロン参加者が「こないだコミュニケーション麻雀をしたんよ。ここのサロンでもしてみようや!」と言う一声でした。

最初は、初めてするコミュニケーション麻雀のルールに苦戦しましたが、回数を重ねていくにつれて理解し、「この勝ち方はすごいね!」「この牌(パイ)が欲しかったのに」と和気あいあいと楽しんでます。



▲コミュニケーション麻雀が楽しみの1つに!



コミュニケーション麻雀とは、

「黙らない」「急かさない」「野次らない」を約束として、チームで相談しながら会話を楽しむ麻雀です。

手のひらくらいの大きな麻雀牌で2～3人がチームになり、相談(コミュニケーション)しながら進めていきます。

普通の麻雀の難しいルールではなく、誰でもできるようにルールが簡略化されているので、簡単な説明のみですぐに始めることができます。

サロン
活動紹介

中原こすもす(西大田地区小地域サロン)

笑って歌って元気よく!声を出して楽しみました!

9月8日(金)のサロンでは「しっかりと声を出して盛り上げたい」ということで、社協職員が訪問をし、レクリエーションを行い楽しい時間を過ごしました。

まずは黒ひげ危機一髪です。黒ひげが入った樽に、順番に剣を刺していき、飛び出した人が当たり!というゲームです。いつ飛び出すのか、飛び出しそうで飛び出さず、ハラハラドキドキしました。やっと黒ひげが飛び出したときには「わー!!」と声上がり、笑顔と歓声も一緒に飛び出しました。



その後はみんなで懐かしい童謡を歌いました。簡単な振り付けをしながら楽しく歌いました。

コロナ禍の影響で長い間マスク生活だったこともあり、以前に比べて声が出しにくくなったと感じている方もいるかと思います。無理なく少しずつ声を出していけるよう、口腔体操などとあわせて、会話や歌を楽しむのもいいですね。



家族介護教室

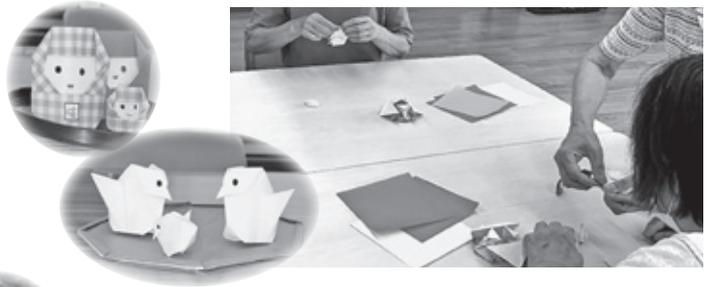
地域型支援センターさくらでは、要介護1～5の介護認定を受けられ介護をしておられるご家族のリフレッシュを目的として、月1回実施しています。

今回は7月、8月の教室のご紹介をします。

7月

「折り紙」

林 美恵子さんに折り紙を教えてくださいました。指が震えてきれいに折れるか心配されていたが、一人一人丁寧に指導されとても可愛らしい作品が出来上がりました。



8月

「プリザーブドフラワー」

谷平了香さんにプリザーブドフラワーを使った作品を教えてくださいました。

青色をモチーフにバラの石鹸フラワーやアジサイ等の夏らしい作品が出来ました。

＊10月はハンドクリームづくり、11月は創作活動、12月はフラワーアレンジメントを予定しています。

参加をご希望の方は、地域型支援センターさくらまでご連絡をお願いします。

社会福祉法人 世羅町社会福祉協議会 地域型支援センターさくら
 甲山・世羅地区 担当：泉・曾根 電話：0847-22-5147
 世羅西地区 担当：増田 電話：0847-37-1335

第36号 令和5年10月号

世羅町ファミリー・サポート・センターだより



さくらんぼ通信

子育ての援助をしてほしい人と子育ての援助をしたい人が会員となって地域で助け合います。

活動紹介

日曜・祝日の預かりはファミサポでお願いしています。



大田自治センターで預かりました。



兄弟を2人の提供会員で預かりました。

交流会の開催報告

7月2日(日)甲山自治センターにて七夕交流会を開催しました(19人参加)



貞森さんによる絵本の読み聞かせ



作った七夕飾りを持ってはいポーズ!

令和5年度 第2回研修会のご案内

こどもが突然熱を出したり、ケガをして慌てる場合があります。こどもは容態をうまく訴えることができません。そんなときどうすればよいか知っておくことが大切です。特にこどもに起こりやすい症状と手当のしかたを学びます。

日時 11月12日(日) 10時～11時30分

場所 甲山自治センター多目的集会室

内容 **こどもの看病手当のしかた**

講師 赤十字幼児安全法講習指導員

対象者 ファミサポ会員、子育てに関心のある方

その他 必要に応じて託児を行います。

締切り 11月8日(水)

申込先 世羅町ファミリー・サポート・センター
(世羅町社会福祉協議会)

連絡先 電話0847-22-3162

会員募集中!

依頼会員：子育ての応援をしてもらいたい方

提供会員：子育ての応援できる方

「赤い羽根共同募金運動」にご協力をお願いします



令和4年度募金総額
5,360,733円

令和5年度
地域福祉活動配分金総額
3,978,407円
令和4年度の募金総額のうち、
約75%が令和5年度の世羅町の
地域福祉活動に使われます。

※残りの約25%は世羅町
をはじめ、県内の市区町
を超えた広域での活動や
災害時の備えなどに使わ
れています。

子どもたちの福祉教育のために

- 福祉施設訪問
- 車いす体験学習
- サロン訪問
- 環境美化活動
- 高齢者へのプレゼントづくり 等



障がいをお持ちの方の支援のために

- 朗読テープの吹込み
- 手話学習
- 読み語り
- 啓発、交流事業の開催
- 障害福祉サービス事業所でのボランティア活動 等

高齢者が安心して暮らせるために

- ひとり暮らし高齢者の交流会
- 友愛弁当・おせち料理の配食
- 安否訪問
- サロン支援活動 等



さまざまな地域福祉のために

- 見守り活動
- 文化財の保護
- 世代間交流
- 防災・減災への取り組み 等



広島県共同募金会からの広域（世羅町）への配分金

地域福祉推進特別事業配分金	
◆ふれあい・いきいきサロン事業	<u>600,000円</u>
◆かるやかてごねっと事業	<u>400,000円</u>
◆被災者生活サポートボラネット事業	<u>50,000円</u>



赤い羽根共同募金運動期間
●令和5年10月1日(日)～11月30日(木)
1世帯当たり目標額 **800円**

※歳末たすけあい募金のご協力を、11月中旬に皆さまへお願いさせていただきます。

世羅町共同募金委員会

事務局：世羅町社会福祉協議会

- 本所：〒722-1121 世羅町西上原426-3 (電話：0847-22-3162)
- 世羅西支所：〒722-1701 世羅町小国3393 (電話：0847-37-1335)

社協からのお知らせ

世羅町で **献 血** に行こう！

献血とは、病気の治療や手術などで輸血を必要としている患者のために、健康な人が自らの血液を無償で提供するボランティアです。新型コロナウイルスの影響がある中でも、輸血を必要とされる患者さんがおられます。

400mL献血に皆様のご理解とご協力をお願いします。

【お問い合わせ先】

○世羅町社会福祉協議会(世羅町献血推進協議会)

【本所】TEL：(0847) 22-3162 【支所】TEL：(0847) 37-1335

○世羅町健康保険課 健康増進係 TEL：(0847) 25-0134

月 日	時 間	会 場
11月24日 (金)	9時30分～ 12時30分	甲山農村環境 改善センター
	14時～16時	世羅保健 福祉センター

主な献血基準	内 容
年 齢 は ？	男性 17歳～69歳 女性 18歳～69歳
体 重 は ？	男女ともに50kg以上

※ただし、65歳以上の方の献血については、献血される方の健康を考え、60～64歳の間に献血経験がある方に限ります。

元気はつらつ！プラチナ世代の地域デビューを応援します！

プラチナ大学

世羅町校 全4回

受講料無料!!

定員:30名

申込期限:10月20日(金)
(申し込み先着順)

プラチナ大学とは？

定年後も地域社会の中で、自分らしく活動し輝いている方(プラチナ世代)の、「自分のできることを社会や地域で活かしてみたい」を応援する講座です。

1 講 目

講座

11月10日(金)

13時30分～15時30分

会場：甲山自治センター（世羅町西上原426-3）
内容：住み慣れた地域で、自分らしく暮らすために大切なことを考えます。

2 講 目

活動紹介

11月24日(金)

13時30分～15時30分

会場：甲山自治センター（世羅町西上原426-3）
内容：自分の好きなこと、得意なことを活かした地域活動についてお話を伺います。

3 講 目

活動紹介

12月8日(金)

10時30分～12時

会場：向島愛あいセンター（尾道市向島町5888-1）
内容：「認知症の人や家族を支える」地域の支え合い活動がもたらすつながりについてお話を伺います。

4 講 目

まとめ

12月15日(金)

13時30分～15時30分

会場：甲山自治センター（世羅町西上原426-3）
内容：わがまち世羅の支え合い活動を知ろう！講座の学びを振り返り、これから私たちができることを考えます。

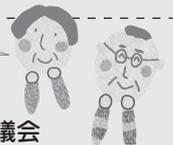
お申し込み
お問い合わせ

(社福) 世羅町社会福祉協議会

☎0847-22-3162 ✉serara@mail.mcat.ne.jp

【主催】(社福) 広島県社会福祉協議会 【協働】世羅町・(社福) 世羅町社会福祉協議会

詳しくは、
チラシをご覧ください。



◎香典返し
 西上原 谷川 公規 (故壽美子)
 西上原 市原 哲二 (故シズエ)
 青水 花尾代美枝 (故清田充江)
 三郎丸 田淵 元 (故 耕之)
 堀越 新谷 浩治 (故 尚雄)
 赤屋 竹中 裕三 (故 光子)
 賀茂 松若早弥花 (故池尻修三)
 宇津戸 田口 智昭 (故アキコ)
 本郷 長田 秀明 (故 秀)
 伊尾 神田 和政 (故マサコ)
 伊尾 沖 千鶴 (故 明彦)
 戸張 高田 千鶴 (故 明彦)
 寺町 真田 正幹 (故 九郎)
 伊尾 森光 重則 (故 脩)

まじろ
 つぎの方々より、社会福祉協議会へのご寄附、フードバンク・物バンクへのご寄附をいただきました。地域のみなさまの福祉のために、大切に活用させていただきます。
 今回は、令和五年六月〜令和五年八月末までにご寄附いただいた方を掲載しています。
 なお、まことに勝手ながら敬称ならびに、金額・物品の内容は省略させていただきますので、ご了承ください。(敬称略)

◎物バンク
 匿名 3件
◎フードバンク
 内海 武博 9件
 匿名

◎その他
 黒川 奥畑 利秋 3件
 藤沢市 (株)小林商行 2件
 匿名
 合計 四〇六、二四〇円
 ☆本会への寄附金は、所得税・住民税法人税の寄附金控除が受けられます。

◎見舞返し
 徳市 金広 保人
 賀茂 植田 和成 (故池田静子)
 青近 近藤 隆則 (故 文子)
 川尻 谷山 芳生 (故富士子)
 青水 大雲 剣史 (故 緑)
 重永 小野 隆志 (故山サチ)
 西上原 平田 靖子 (故 淳治)
 津口 川本フユコ (故 嘉六)
 上津田 森元 泰裕 (故 剛也)
 小国 富貴 勇 (故 武)
 上津田 若山 敬三 (故 雲爾)
 小国 植永 将士 (故 守子)
 小国 小迫 高 (故 静恵)

令和5年度 ふれあい相談所開設予定

月	日	曜日	重点相談	開設場所	開設時間	関係機関
10	25	水	無料法律相談(要予約)	社会福祉協議会本所	10時~16時30分	弁護士法人リーガルジャパン
11	29	水	無料法律相談(要予約)	社会福祉協議会世羅西支所	10時~16時30分	弁護士法人リーガルジャパン
12	20	水	無料法律相談(要予約)	社会福祉協議会本所	10時~16時30分	弁護士法人リーガルジャパン

※お困りごとがある際は社会福祉協議会の職員が随時相談対応いたします。お気軽にお越しください。

【お問合せ先】

- 本所 〒722-1121 世羅郡世羅町西上原426-3 世羅町社会福祉協議会本所 ☎0847-22-3162
- 支所 〒722-1701 世羅郡世羅町小国3393 世羅町社会福祉協議会世羅西支所 ☎0847-37-1335

世羅甲山ライオンズクラブより世羅町社会福祉協議会へCDを寄贈していただきました。

8月23日、せら文化センターにおいて、世羅甲山ライオンズクラブ主催による講演会「子育て、孫育てにとって一番大切なことは～自己肯定感で人は劇的に成長する～」が開催されました。



講師 岩堀美雪さんによる作詞、歌唱されたCDを、世羅甲山ライオンズクラブ様より、本会へ寄贈いただきました。

このCDはすべての世代に向けて営めることばで心安らぐ唄が入っています。ご希望の方は貸出を行いますので、本会までお問い合わせください。



【広告】



Shinsei/Art

印刷の原点を大切に、
新しい時代への進化を成します

シンセイアート株式会社

www.shinseiart.com

E-mail: info@shinseiart.com

本社・工場 〒727-0004 広島県庄原市新庄町5088-58
TEL.0824-72-7890 FAX.0824-72-2128

三次営業所 〒728-0013 広島県三次市十日市東六丁目13-35
TEL.0824-62-3716 FAX.0824-62-5635



かろやかてごねっとだより

暮らしの中でちょっとした困りごとのお手伝いを、住民同士のお互いさまの気持ちで支え合う活動「かろやかてごねっと」を進めています。

活動紹介 高校3年生の生徒が夏休みにボランティアで協力しました!

8月24日(木)午前中、高校3年生の清水君が協力員の国原さんと一緒に、利用者Aさん宅の家の周りの溝掃除や窓拭きのお手伝いをしました。Aさんは、日頃から雨が降ると裏山から落ち葉や小石が落ちてきて家の周りの溝が詰まるので困っていました。また、台所の窓や網戸の掃除をしばらく行っていないので気になっていました。



家の周りの溝掃除
溝の落ち葉や砂を取り除きました。



網戸の掃除
洗剤を付けて洗い流すと白くスッキリ



窓拭き
窓の外は高いので元気な清水君に頼みました。

～体験後のひととき～



利用者Aさんより(女性80歳代)

子どもは遠くに住んでいるためなかなか帰って来ません。

清水君はちょうど孫のようで顔を見るだけで元気をもらい嬉しかったです。網戸は黒い物だと思っていましたが白い網戸になり、部屋が明るく綺麗になりました。ありがとうございました!

日常生活の
ちょっとした困りごと
相談受付中!

協力員
募集中!



広告

つねとう音楽教室
オカリナコース募集スタート!
(ピアノ・リトミック・ドラム)

『楽しく上達、音楽を一生の友に』
0歳～シニアの方までどなたでも

無料体験
レッスン
先着5名様
募集中!

世羅郡世羅町西上原382-4
(世羅警察署そば)
Tel.090-4575-6504
恒藤 真貴子

広告募集

世羅町社会福祉協議会では、広告掲載をして頂けるスポンサーを募集しています!
「せら社協だより」に広告を掲載しませんか。掲載料は、一枠につき表紙8千円・中紙4千円・裏表紙6千円です。その他、封筒等の広告スポンサーも募集中です。

社会福祉法人 **世羅町社会福祉協議会**
お問い合わせ 本所 TEL(0847)22-3162
支所 TEL(0847)37-1335

●●● 編集後記 ●●●

今年は暑い日がとても長かったですが、ようやく涼しくなってきました。私は季節の中で秋が一番好きです。秋は過ごしやすい気候で、何よりも美味しい食べものがたくさんあるので毎年楽しみです。しかし、今年は秋が短いようです。すぐに寒い冬がくるのかなと思うと少し残念ですが、寒さに負けないよう、元気いっぱい過ごしていこうと思っています!

本所 福祉係 森政